

創立70周年 記念シンポジウム



基調講演

「賢い患者になりましょう
 あなたがいのちの主人公」

山口 育子
 (認定 NPO 法人 ささえあい医療人権センター COML)



記念講演

「これまでの
 これからの練馬総合病院」

飯田 修平
 (練馬総合病院理事長 院長)

パネルディスカッション 『創の小さい身体にやさしい手術』
 ～鏡視下手術の有用性～

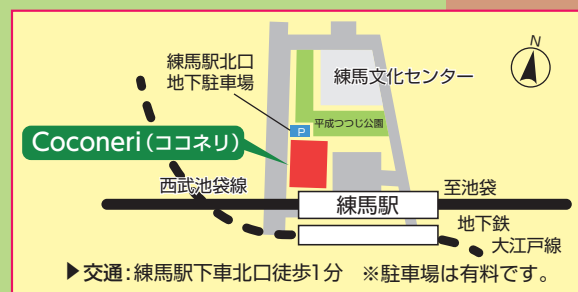
- | | |
|--------------|--------|
| 産婦人科領域の腹腔鏡手術 | 金尾 祐之 |
| 整形外科領域の低侵襲手術 | 佐々木 真一 |
| 外科領域の内視鏡手術 | 山田 暢 |

地域と共に歩む練馬総合病院の70年
 ～今日までそして明日から～

2018年3月17日(土)

13:00～15:45 (受付開始12:30)

練馬区立区民・産業プラザ 3階
 Coconeri ホール(練馬駅直結)



事前の申し込みは不要ですが、会場の都合上先着 300 名様とさせていただきます。
 お問い合わせ:練馬総合病院 TEL:03-5988-2200

70周年記念講演会演者紹介

山口 育子 氏

認定 NPO 法人 ささえあい医療人権センター COML 理事長

自らの患者体験から、患者の自立と主体的医療への必要性を痛感していた時に COML と出会い、1992 年に COML のスタッフとなりました。専務理事兼事務局長を経て、2011 年 8 月理事長に就任しました。患者が自立・成熟し、主体的に医療に参加することを目指しています。

COML ホームページ <http://www.coml.gr.jp/index.html>



金尾 祐之 産婦人科非常勤医師

大阪大学医学部卒業後、倉敷成人病センターを経て、2014 年よりがん研有明病院 婦人科副部長

これまでに、婦人科の良性・悪性疾患に対して約 3,200 例の腹腔鏡手術を行っています。当院では 2014 年から週 1 回手術を行っています。日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医などの資格を持ち、学会での受賞歴、TV 出演、雑誌掲載も多数あります。The Best Doctors in Japan™ 2014 - 2015 に選出されました。



佐々木 真一 整形外科科長

東京医科歯科大学医学部卒業後、九段坂病院、横浜市立みなと赤十字病院等を経て、2017 年 3 月より現職

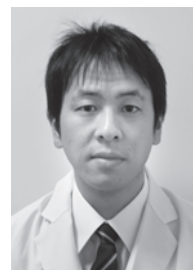
日本内視鏡外科学会技術認定（整形外科）（全国で 17 名）、日本整形外科学会認定脊椎内視鏡下手術・技術認定医（東京で 22 名）、日本脊椎脊髄病学会指導医などの資格を持ち、脊椎疾患に対する低侵襲手術を専門としています。The Best Doctors in Japan™ 2016 - 2017 に選出されました。



山田 暢 外科医師

慶應義塾大学医学部卒業後、慶應義塾大学病院、足利赤十字病院等を経て、2017 年 4 月より現職

日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医であり、消化器外科、特に大腸疾患を専門としています。過去 3 年間で腹腔鏡下大腸手術は術者、助手含めて約 300 例、当院赴任後大腸癌に対する腹腔鏡下手術の割合は 85% 以上です。研究成果を Br J Surgery, Ann Surg. Oncol. などの海外誌で発表しています。



The Best Doctors in Japan™

ベストドクターズ®社によって選出された名医。医師に対し「もし、あなたやあなたの家族が、あなたの専門分野の病気にかかった場合、どの医師に治療をお願いしますか？」とアンケートを行い、ある一定以上の評価を得た医師を認定するというものです。日本では約 6,500 名がベストドクターとして認定されています。